

今別町商工会行動プラン

～テーマ：産業振興による地域活力の創出と地域資源の活用による地域活性化～

(1)商工会を取り巻く環境の現状と将来の姿

○自地域の総括的概要と現状課題

当町の人口は現在約2千2百人である。漁業が主要産業で、ウニや海藻類は県内でも有数の産地であるが、産業構造に占める漁業の割合は高くない。産業構造の半数以上を占める三次産業の事業者減が近年進んでいるが、依然として雇用の多くは三次産業に依存している。また、町内一円に観光資源が点在しているものの通過型観光であり、観光産業として地域経済への波及効果は極めて小さい。町では「今別町過疎地域持続的発展計画」において、“産業振興により地域の活力を創出し定住を促進するまち”、“地域資源を生かした交流を促進し地域活性化を推進するまち”を標榜している。

○人口動態

人口は、過去20年ほどで46%(約1千8百人)減少しており、2040年には約1千5百人まで減少するとの推計がでている。また、高齢化も進み、20年で労働者人口は50%を割り込み、65歳以上の人口割合も60%を超えるなど、今後も進むことが想定される。

○商工業者や小規模事業者の動向

過去20年ほどで商工業者数は約50%(120者)減少、ほぼ小規模事業者である。本会独自調査では年率換算で2.5%減となり10年後には85者へ減少する見込みである。

	H13	R3	対比増減	年率換算	R6	R15	R6比
商工業者	236	116	△120	△2.5%	113	85	△28
小規模事業者	200	103	△97	△2.4%	101	83	△18

○その他産業構造など特記事項

当町を走る県道14号線が主要道であり、町中心部から約16km南下した沿線上に道の駅いまべつ半島プラザアスクルがある。近年、サーモン養殖設備が町北部に完成し、その後の設備増設も進んでいる。食料品などを含む最寄り品の多くは隣接する外ヶ浜町に、買回り品や専門品は近隣都市である五所川原市と青森市に依存している。

(2)重点推進施策

○基本的な考え方(ビジョン)

本会は、事業承継や創業による地域活力の創出で町民の生活基盤の維持を目指し、地域資源を活用した販路開拓や新商品開発及び交流促進対策への支援で地域活性化を図り、地元中小・小規模事業者の持続的発展に貢献します。

○主な重点推進施策

- ・伴走型支援の強化による経営発達支援事業及び経営改善普及事業の実施
- ・事業承継及び創業支援による町民生活基盤の維持
- ・地域特産品の販路開拓及び新商品開発の支援
- ・地域資源を活用した交流促進対策への協力

(3)重点推進施策を推進するための具体的な取り組み

○支援12項目の現状数値と数値目標の達成

支援項目	創業支援	事業承継	経営革新計画	経営力向上計画
現在値	1 件	2 件	0 件	0 件
目標値	2 件	2 件	1 件	1 件
支援項目	持続化補助金	経営計画策定支援	経営改善普及事業	マル経融資・件数
現在値	2 件	3 件	623 件	2 件
目標値	3 件	5 件	393 件	3 件
支援項目	マル経融資・額	記帳継続指導	記帳機械化	労働保険
現在値	8,000 千円	45 件	30 件	42 件
目標値	10,931 千円	18 件	8 件	48 件

※現在値は令和5年度の値、目標値は10年後の目標値

○上記以外の具体的な取り組み

- ・創業及び事業承継支援機関と連携した支援体制の構築
- ・産直施設なもわーもを活用した地域特産品の販路開拓及び新商品開発支援
- ・地域資源を活用した交流促進による地域経済振興(まつり・イベント)への協力

(4)実施し得る体制(環境)

○あるべき体制

現在、本会は町内中心に位置する商工会館を拠点として経営指導員1名、記帳専任職員1名の計2名で運営している。現体制では商工会運営と会員ニーズを捉えた事業者支援体制が不十分であり、外ヶ浜町・蓬田村両商工会との協調が重要である。また、商工会館が著しく老朽化しており改築または移転費用を確保する必要があるが、職員減による業務領域の縮小や会員減による事務代行先の減少により、会費・手数料等の自己財源確保策は限られることから財政基盤は極めて脆弱であるといえる。そのため、さらなる業務効率化や町当局の支援等による事業者支援体制と財政基盤の両面について確立させる必要がある。

(5)体制(環境)づくり(時間軸)

本会独自調査によれば、むこう10年間は補助対象職員の減員は見込まれないものの、現体制では商工会運営と事業者支援体制が不十分であること、また、自己財源確保策が限られ財政基盤が脆弱であることから、外ヶ浜町及び蓬田村の両商工会との合併を含めた商工会運営及び事業者支援体制の構築について3年以内に方向性を示す。

(6)特記事項

○町との協調体制の確立と安定的な支援の継続

町が標ぼうする“産業振興により地域の活力を創出し定住を促進するまち”、“地域資源を生かした交流を促進し地域活性化を推進するまち”を目指すには、本会が町活力創出のための事業承継や創業、あるいは地域資源を活かした地域活性化に取り組む必要がある。そのため、町との連携及び協調体制を強化し、商工会に対する安定的な支援(予算)の確保について確実なものとするため、町当局及び町議会との懇談会を通じて、町当局や町議会議員に対して本会及び本会が取り組む事業について一層の理解を求めている